

留学生活の中で見つけた自分の成長

中部学院大学短期大学部社会福祉学科

ニン テッ ウェー

2025 年度文部科学省学習奨励費受給者

日本での生活は、私に「便利さ」や「知識」だけでなく、目には見えない「心の成長」も与えてくれました。ベランダから外を眺めると、たくさん家が並んでいるのに、通りにはほとんど人影がありません。そんな日本の静かな景色を見るたびに、故郷のにぎやかな笑い声や、子どもたちが走り回る音、そして隣近所との温かい交流を思い出します。初めの頃は、その静けさに寂しさを感じることもありました。しかし、その時間があつたからこそ、自分自身と向き合い、心を強くすることができたのだと思います。誰にも頼れない夜を乗り越える中で、私は「自分と対話する力」を身につけました。一人でも前を向いて歩いていける力は、留学生活の中で得た大きな成長の一つです。

また、日本での生活を通して、これまで当たり前だと思っていたことの大切さにも気づきました。母が作ってくれた温かい家庭料理や、友人たちと何気ない会話をしながら笑い合った時間。以前は当たり前のように感じていたそれらが、実はかけがえのないものだったと実感しています。遠く離れた場所で一人暮らしをする中で、家族や友人の存在の大きさを改めて感じるようになりました。この経験を通して、日常の中にある小さな幸せに感謝する気持ちを持てるようになりました。

留学生活では、日本語の壁や文化の違いなど、多くの困難に直面しました。それでも学び続け、努力を重ねることで、少しずつ自分の成長を実感できるようになりました。異国の地で学び、自分の居場所を築いてきた経験は、私にとって大きな自信となっています。この経験は、これからの人生においても大切な力になると感じています。これから日本に留学する後輩の皆さんも、不安や戸惑いを感じることもあるかもしれませんが、しかし、その一つ一つの経験が、必ず自分自身の成長につながります。ぜひ多くのことに挑戦し、充実した留学生活を送ってください。